

家畜防疫対策を実施します

現在、市内の養豚農家で今年度 2 件目の豚熱が発生し、防疫措置を行っております。

さらには、全国の養鶏場で鳥インフルエンザが多発しています。これらの状況に対応するため、畜産農家への防疫対策の支援を目的として次の対策を実施します。

(1) 豚熱等に係る防疫対策資材等購入支援事業

市内に農場を持つ養豚農家 53 件と養鶏農家 12 件を対象とし、一農家あたり、上限額を 20 万円として、農家の豚熱や鳥インフルエンザに対する資材購入等の防疫対策について支援を行います。

予算額：13,000,000 円（20 万円×65 農家）

※既決予算を流用して実施

(2) 緩衝帯の整備【充実】

豚熱の感染源とされている野生イノシシやシカ等の大型野生動物の潜み場をなくし、見通しを良くすることで人里や農地への出没や侵入、繁殖を抑制する緩衝帯の整備を充実します。

令和 7 年度当初予算要望額：10,872,000 円

（富士見町 2 か所、宮城地区、粕川地区で各 1 か所を予定）

豚熱等に係る防疫対策資材等購入支援事業については

担 当 農政課畜産係

電 話 027 - 898 - 6705（内 3705）

緩衝帯の整備については

担 当 農政課有害鳥獣対策係

電 話 027 - 225 - 7105（内 75 - 181）